



富士見市議会議員

関野 Sekino

かねたろう 通信

関野兼太郎議員の所属

文教経済常任委員会
志木地区衛生組合議会
志木市・富士見市連絡協議会

2002. 冬 NO.

4

新しい年を迎えられて、皆様には健やかに過ごしのこととお喜び申し上げます。昨年は多くの皆様にいただいたご支持を励みに、「心ふれあう安心のまちづくり」を目指し様々な議会活動をして参りました。取り巻く環境に厳しいものがありますが、新年にあたり、心新たに、なお一層の努力をして参りますので、皆様の更なるご指導、ご支援を心よりお願い申し上げます。

12月定例議会 (12月4日～20日) 報告

今議会では、18件の議案、報告1件、請願3件、陳情4件、そして追加議案として5件、さらに議員提出案件として8件が審議されました。

主な案件として、市民からわかりやすく且つ、効率的な組織機構の構築を目指すとして、富士見市行政条例が制定され、新年度に向けて組織改革が図られます。また、富士見市市民文化センターキラリふじみ条例、富士見市立市民交流センター条例が制定されました。

一方議員提出案件により、行財政改革、環境、合併調査の3特別委員会が設置されることになりました。

関野兼太郎の一般質問

市民にとって顔の見える行政とは

Q 市民サービスの充実のために、職員研修をどう現場に活かされているのか？

A 市民の立場で考える視点と市民への説明技法等の習得や、管理職にはデパート研修などの研修をしている。今後も、市民サービスの向上へつながる研修に鋭意努力していきたい。

Q 自己責任の伴う経営感覚を持った内部改革としての職員提案制度は必要と思われるが、いかがか？

A 職員が問題意識を持って職務に望むことは非常に大きな意義がある、新年度の機構改革により設置される政策推進室がリ

ーダーシップをとり、職員のみならず市民の声を反映させることのできる新たな仕組みづくりを検討していきたい。

Q 市民から要望の多い、土日の一部業務の実施はいかがか？

A 趣旨は理解できるが、全庁的に解決しなければならない多くの問題が存在する。当面の解消策として、住民票の写し等の自動交付システムの開発を進めたい。

Q 掲示板は、据え置かれた情報伝達の手段として、また市の顔としての側面を持っていると思われるがいかがか？

A 昭和45年以来掲示板を設置し、立替と新設をしてきた。必要性は理解できるので、必要に応じ対応していきたい。

(裏面に続きます)

心ふれあう安心のまちづくり

12月定例議会 関野兼太郎の一般質問 前ページのつづき

教育について

- Q** 危機管理や生徒指導に対して統一した学校運営に果たす教育委員会の役割についてどう考えられるか？
- A** 状況や必要に応じ、教育委員会がリーダーシップをとり、全市的対応がとれるように条件整備を図っている。
- Q** 施設解放というハード面ばかりでない情報の開示というソフト面での地域に開かれた学校のあり方についてどう考えられるか？
- A** 地域に開かれた学校づくりをする必要性は指摘の通りである。そのひとつとして、4月1日から学校評議委員制度導入の準備を進めている。

都市計画マスタープランについて

- Q** 現実に身近に逆行するような開発も行われている。理念としてばかりでなく、現実的な実行計画と反映させるべきなのではないか？
- A** 市民や地域の自主的なまちづくり活動を支援しながら、具体化につなげていきたい。また、まちづくり条例の制定も今後検討していきたい。

今後の予定

3月定例議会は、2月26日より

行財政特別委員会 副委員長に！

富士見市の市政に関わる行財政改革の推進について調査検討をします。副委員長という大役を新人ならではの視点で努めさせていただきます。

ミニ集会をしませんか？

集会所などをお借りして、5～10人位までの少人数で身近な話題を気軽に話し合う会です。ご友人などお誘い合わせて、下記後援会まで御連絡下さい。日程や場所などは、その都度決めていきたいと思っております。

FAXナンバーが変わりました



ホームページもご覧下さい

ホームページでは、関野兼太郎の議会報告、活動、プロフィールなどをタイムリーに知ることができます。

もちろん、ご意見もお寄せ頂けます。どうぞ、ご覧ください。

<http://www.k-sekino.com> 



お寄せ下さい 皆さまの声 活かします 皆さまの声

市政に対するあんなこと、こんなこと、疑問、提案、小さなことから大きなこと、皆さまの声をお聞かせ下さい。

共に考え、市政に活かすよう精一杯努力します。